

平成30年度
あさぎり町決算審査意見書

＜審査の対象＞

平成30年度あさぎり町水道事業特別会計決算

あさぎり町監査委員

あさぎ町長

尾鷹 一範 様

あさぎ町監査委員 園田 孝幸

あさぎ町監査委員 森岡 勉

平成30年度あさぎ町水道事業特別会計決算に係る
審査意見書の提出について

地方公営企業法第30条第2項の規定により、令和元年7月17日付あさ水第41号で審査を求められた平成30年度あさぎ町水道事業特別会計決算を審査したので、同条第4項の規定に基づき意見書を提出する。

1 審査対象

平成30年度あさぎ町水道事業特別会計決算書

- ① 平成30年度水道事業会計決算報告書
- ② 平成30年度水道事業会計損益計算書
- ③ 平成30年度水道事業会計剰余金計算書
- ④ 平成30年度水道事業会計剰余金処分計算書(案)
- ⑤ 平成30年度水道事業会計貸借対照表
- ⑥ 平成30年度水道事業報告書
- ⑦ 付属明細書(収益費用明細書・固定資産明細書・企業債明細書)

2 審査期日 令和元年7月26日

3 審査場所 本庁舎監査室

4 審査要領

町長から提出された決算書及び付属書類について

- ① 決算計数は適正であるか
- ② 予算執行及び事業が法令に適合し、その目的に沿って効率的に執行されているか
- ③ 財産の管理・運営は適正に行われているか

を主眼として照査するとともに、担当者の説明を聴取し審査した。

5 審査結果

審査の対象とした平成30年度決算書及び付属書類の計数は、関係諸帳簿及び証票書類の計数と符合し、いずれも正確であることを確認した。

6 決算の状況

- (1) 収益的収入・支出の決算状況について第1・3・6・7表のとおりである。
- (2) 資本的収入・支出の決算状況について第4・5・6・7表のとおりである。
- (3) 利益等の状況について、当年度純利益は 65,153 千円で、前年度と比べ 30,926 千円 (90.4%) 増加している。給水戸数は延べ 70,200 戸であり、前年度と比べ 8 戸増加している。

7 審査の意見

有収率については、前年度に比べ 0.8%減少し、77.3%となった。

また、平成30年度末における水道使用料金の収納状況については、第2表のとおりであり、収納率は 96.5%となり、前年度に比べ 0.5%上昇した。また、不納欠損額は 66,760 円と前年度に比べ増加した。一方、収入未済額は過年度分を含め、7,879 千円と前年度に比べ 798 千円減少しているが、2年続いて 4,000 千円ほどの未収額が発生しており、更なる徴収努力をお願いしたい。

固定資産構成比率が 90.6%に、固定負債構成比率が 38.8%と前年度より2%ほど改善されたが、依然として事業の硬直化が懸念される数値であり、また、営業収支比率も水道料金を上げたにもかかわらず 69.2%と低い数値であり、更なる経営改善を進めていく必要があると考える。

なお、老朽施設の改修等が今後増えていくことなど、厳しい状況である現状について、広報紙等で町民の皆様に周知しておくことも必要と考える。

1. 経営成績(収益的収支)について

(1) 事業収益について

(第1表)

収益的収入の決算状況

(単位:円・%)

款・項・目	平成30年度 決算額 (税込)①	平成29年度 決算額 (税込)②	比較 (①-②) ③	対前年 伸び率 ③/②
1 事業収益	415,533,296	397,329,574	18,203,722	4.6
1 営業収益	221,709,689	209,947,508	11,762,181	5.6
1 給水収益	221,580,949	209,692,828	11,888,121	5.7
2 受託工事収益	0	0	0	
3 その他の営業収益	128,740	254,680	△ 125,940	△ 49.5
2 営業外収益	193,823,607	187,382,066	6,441,541	3.4
1 受取利息及び配当金	22,665	34,581	△ 11,916	△ 34.5
2 他会計補助金	18,704,412	19,897,207	△ 1,192,795	△ 6.0
3 消費税還付金	0	0	0	0.0
4 長期前受金戻入	86,236,142	91,045,735	△ 4,809,593	△ 5.3
5 引当金戻入	0	0	0	
6 雑収益	9,671,860	100,000	9,571,860	9571.9
7 資本費繰入収益	79,188,528	76,304,543	2,883,985	3.8
3 特別利益	0	0	0	
1 固定資産売却益	0	0	0	
2 過年度損益修正益	0	0	0	
計	415,533,296	397,329,574	18,203,722	4.6

(第2表)

水道使用料金の収納状況

(単位:円・%)

年度	区分	調定額等	収入済額	不納欠損額	未収額	徴収率
30	現年度分	221,580,949	217,675,320	0	3,905,629	98.2
	過年度分	8,661,285	4,621,621	66,760	3,972,904	53.4
	計	230,242,234	222,296,941	66,760	7,878,533	96.5
29	現年度分	209,692,828	205,328,613	0	4,364,215	97.9
	過年度分	8,600,103	4,281,244	6,496	4,312,363	49.8
	計	218,292,931	209,609,857	6,496	8,676,578	96.0

(2)事業費用について

(第3表)

収 益 的 支 出 の 決 算 状 況

(単位:円・%)

款・項・目	平成30年度 決算額 (税込)①	平成29年度 決算額 (税込)②	比 較 (①-②) ③	対前年 伸び率 ③/②
1 事業費用	336,824,071	356,773,186	△ 19,949,115	△ 5.6
1 営業費用	297,500,308	311,286,188	△ 13,785,880	△ 4.4
1 原水及び浄水費	23,495,051	23,800,101	△ 305,050	△ 1.3
2 配水及び給水費	57,764,919	51,716,093	6,048,826	11.7
3 受託工事費	0	0	0	
4 総係費	31,754,522	43,568,453	△ 11,813,931	△ 27.1
5 業務費	9,005,246	8,828,450	176,796	2.0
6 減価償却費	174,125,422	182,413,539	△ 8,288,117	△ 4.5
7 資産減耗費	1,355,148	959,552	395,596	41.2
8 その他の営業費用	0	0	0	
2 営業外費用	39,242,631	42,946,277	△ 3,703,646	△ 8.6
1 支払利息及び企業債取返費	37,121,131	39,893,977	△ 2,772,846	△ 7.0
2 消費税及び地方消費税	2,121,500	3,052,300	△ 930,800	△ 30.5
3 雑支出	0	0	0	0.0
3 特別損失	81,132	2,540,721	△ 2,459,589	△ 96.8
1 固定資産売却損	0	0	0	
2 過年度損益修正損	81,132	715,320	△ 634,188	△ 88.7
3 その他特別損失	0	1,825,401	△ 1,825,401	皆減
4 予備費	0	0	0	
1 予備費	0	0	0	
計	336,824,071	356,773,186	△ 19,949,115	△ 5.6

2 投資状況(資本的収支)について

(1) 資本的収入について

(第4表)

資本的収入の決算状況

(単位:円・%)

款・項・目	平成30年度 決算額 (税込)①	平成29年度 決算額 (税込)②	比較 (①-②) ③	対前年 伸び率 ③/②
1 資本的収入	192,108,280	180,442,106	11,666,174	6.5
1 企業債	80,500,000	73,800,000	6,700,000	9.1
1 企業債	80,500,000	73,800,000	6,700,000	9.1
2 出資金	103,029,000	98,000,000	5,029,000	5.1
1 出資金	103,029,000	98,000,000	5,029,000	5.1
3 工事負担金	8,172,120	8,360,226	△ 188,106	△ 2.3
1 工事負担金	8,172,120	8,360,226	△ 188,106	△ 2.3
4 水道事加入金	407,160	281,880	125,280	44.4
1 水道加入金	407,160	281,880	125,280	44.4
計	192,108,280	180,442,106	11,666,174	6.5

(2) 資本的支出について

(第5表)

資本的支出の決算状況

(単位:円・%)

款・項・目	平成30年度 決算額 (税込)①	平成29年度 決算額 (税込)②	比較 (①-②) ③	対前年 伸び率 ③/②
1 資本的支出	275,636,189	257,732,688	17,903,501	6.9
1 建設改良費	111,650,774	99,648,498	12,002,276	12.0
1 配水設備整備費	108,707,332	99,596,757	9,110,575	9.1
2 営業設備費	2,943,442	51,741	2,891,701	5588.8
2 企業債償還金	163,985,415	158,084,190	5,901,225	3.7
1 企業債償還金	163,985,415	158,084,190	5,901,225	3.7
計	275,636,189	257,732,688	17,903,501	6.9

3 予算の執行状況について

(1) 収益的収入及び資本的収入の収納状況について

(第6表)

収益的収入及び資本的収入の収納状況

(単位:円・%)

収入科目(款項目)	予算額 ①	決算額 調定額②	予算比 ②/①	収入済額 ③	未収金 ②-③	収納率 ③/②
1 事業収益(A)	402,488,000	415,533,296	103.2	411,627,667	3,905,629	99.1
1 営業収益	218,497,000	221,709,689	101.5	217,804,060	3,905,629	98.2
1 給水収益	218,411,000	221,580,949	101.5	217,675,320	3,905,629	98.2
2 受託工事収益	2,000	0	0.0	0	0	
3 その他の営業収益	84,000	128,740	153.3	128,740	0	100.0
2 営業外収益	183,989,000	193,823,607	105.3	193,823,607	0	100.0
1 受取利息及び配当金	20,000	22,665	113.3	22,665	0	100.0
2 他会計補助金	18,703,000	18,704,412	100.0	18,704,412	0	100.0
3 消費税還付金	0	0		0	0	
4 長期前受金戻入	86,076,000	86,236,142	100.2	86,236,142	0	100.0
5 引当金戻入	1,000	0	0.0	0	0	
6 雑収益	1,000	9,671,860	967186.0	9,671,860	0	100.0
7 資本費繰入収益	79,188,000	79,188,528	100.0	79,188,528	0	100.0
3 特別利益	2,000	0	0.0	0	0	
1 固定資産売却益	1,000	0	0.0	0	0	
2 過年度損益修正益	1,000	0	0.0	0	0	
1 資本的収入(B)	191,981,000	192,108,280	100.1	192,108,280	0	100.0
1 企業債	80,500,000	80,500,000	100.0	80,500,000	0	100.0
1 企業債	80,500,000	80,500,000	100.0	80,500,000	0	100.0
2 出資金	103,029,000	103,029,000	100.0	103,029,000	0	100.0
1 出資金	103,029,000	103,029,000	100.0	103,029,000	0	100.0
3 工事負担金	8,172,000	8,172,120	100.0	8,172,120	0	100.0
1 工事負担金	8,172,000	8,172,120	100.0	8,172,120	0	100.0
4 水道加入金	280,000	407,160	145.4	407,160	0	100.0
1 水道加入金	280,000	407,160	145.4	407,160	0	100.0
収入合計(A)+(B)	594,469,000	607,641,576	102.2	603,735,947	3,905,629	99.4

(2) 収益的支出及び資本的支出の執行状況について

(第7表)

収益的支出及び資本的支出の執行状況

(単位:円・%)

支出科目(款・項・目)	予算額 ①	決算額 支出負担行為額②	支払済額 ③	未払金 ②-③	不用額 ①-②	執行率 ②/①
1 事業費用(A)	353,097,000	336,824,071	328,948,328	7,875,743	16,272,929	95.4
1 営業費用	310,492,000	297,500,308	290,220,065	7,280,243	12,991,692	95.8
1 原水及び浄水費	26,685,000	23,495,051	19,444,727	4,050,324	3,189,949	88.0
2 配水及び給水費	66,659,000	57,764,919	55,585,357	2,179,562	8,894,081	86.7
3 受託工事費	5,000	0	0	0	5,000	0.0
4 総係費	33,117,000	31,754,522	31,454,937	299,585	1,362,478	95.9
5 業務費	9,029,000	9,005,246	8,254,474	750,772	23,754	99.7
6 減価償却費	174,640,000	174,125,422	174,125,422	0	514,578	99.7
7 資産減耗費	356,000	1,355,148	1,355,148	0	△ 999,148	380.7
8 その他の営業費用	1,000	0	0	0	1,000	0.0
2 営業外費用	38,556,000	39,242,631	38,647,131	595,500	△ 686,631	101.8
1 支払利息及び企業債取扱諸費	37,157,000	37,121,131	37,121,131	0	35,869	99.9
2 消費税及び地方消費税	1,398,000	2,121,500	1,526,000	595,500	△ 723,500	151.8
3 雑支出	1,000	0	0	0	1,000	0.0
3 特別損失	83,000	81,132	81,132	0	1,868	97.7
1 固定資産売却損	1,000	0	0	0	1,000	0.0
2 過年度損益修正損	82,000	81,132	81,132	0	868	98.9
3 その他特別損失	0	0	0	0	0	0.0
4 予備費	3,966,000	0	0	0	3,966,000	0.0
1 資本的支出(B)	284,642,000	275,636,189	275,636,189	0	9,005,811	96.8
1 建設改良費	120,655,000	111,650,774	111,650,774	0	9,004,226	92.5
1 配水設備整備費	117,664,000	108,707,332	108,707,332	0	8,956,668	92.4
2 営業設備費	2,991,000	2,943,442	2,943,442	0	47,558	98.4
2 企業債償還金	163,987,000	163,985,415	163,985,415	0	1,585	100.0
1 企業債償還金	163,987,000	163,985,415	163,985,415	0	1,585	100.0
支出合計(A)+(B)	637,739,000	612,460,260	604,584,517	7,875,743	25,278,740	96.0

4 内部資金の状況について

(第8表)

内部資金（資金の種類別）の状況

(単位:円)

区 分		平成29年度 現在高 A	平成30年度 増加額 B	計 (A+B) C	平成30年度 補填財源 D	平30年度末 現在高 (C-D)
引 継 金		54,063,223	0	54,063,223	0	54,063,223
引 継 貯 蔵 品		6,646,416	0	6,646,416	0	6,646,416
積立金	減 債 積 立 金	42,695,145	0	42,695,145	0	42,695,145
	建 設 改 良 積 立 金	10,000,000	0	10,000,000	0	10,000,000
	計	52,695,145	0	52,695,145	0	52,695,145
過年度分消費税資本的収支調整額		0	0	0	0	0
当年度分消費税資本的収支調整額		0	6,999,475	6,999,475	6,999,475	0
過年度 分損益 勘定留 保資金	減 価 償 却 費	269,849,760	0	269,849,760	76,528,434	193,321,326
	繰 延 勘 定 償 却	0	0	0	0	0
	棚卸資産減耗費	0	0	0	0	0
	固定資産除却費	△ 75,543,960	0	△ 75,543,960	0	△ 75,543,960
	そ の 他	0	0	0	0	0
	計	194,305,800	0	194,305,800	76,528,434	117,777,366
当年度 分損益 勘定留 保資金	減 価 償 却 費	0	174,125,422	174,125,422	0	174,125,422
	繰 延 勘 定 償 却	0	0	0	0	0
	棚卸資産減耗費	0	0	0	0	0
	固定資産除却費	0	1,355,148	1,355,148	0	1,355,148
	資産減耗費	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	0
	計	0	175,480,570	175,480,570	0	175,480,570
長期前受金戻入(△)		0	△ 86,236,142	△ 86,236,142	0	△ 86,236,142
繰越利益剰余金処分額 (12条予算計上額)		0	0	0	0	△ 64,891,290
当年度利益剰余金処分額 (12条予算計上額)		0	0	0	0	0
合 計		307,710,584	96,243,903	403,954,487	83,527,909	255,535,288
備 考	当 年 度 純 利 益					65,153,204

5 資産及び企業債の状況について

(第9表)

資産及び企業債の状況

(単位:円・%)

区 分		平成30年度末 現在高 ①	構成比	平成29年度末 現在高 ②	構成比	増 減 額 (①-②) ③	伸び率 ③/②
資 産	固 定 資 産	4,205,415,311	90.6	4,276,880,084	92.3	△ 71,464,773	△ 1.7
	流 動 資 産	435,391,103	9.4	357,382,846	7.7	78,008,257	21.8
	計	4,640,806,414	100.0	4,634,262,930	100.0	6,543,484	0.1
企 業 債		1,970,934,172		2,054,419,587		△ 83,485,415	△ 4.1

7 経営分析について

(第10表)

平成30年度上水道事業会計経営分析比率表

分析項目	算式	H30	H29	H28 %	説明	
構成比率	固定資産 構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産}+\text{流動資産}+\text{繰延資産}} \times 100$	90.6	92.3	64.3	総資産に対する固定資産の占める割合を示すもので、大であれば資本が固定化の傾向にあり新たな事業展開が困難となる。 総資本（資本+負債）とこれを構成する固定負債・流動負債・自己資本（自己資本金+剰余金）の関係を示すもので、自己資本構成比率が大であるほど経営の安定性は大きいものといえる。
	固定負債 構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	38.8	40.8	23.4	
	自己資本 構成比率	$\frac{\text{資本金}+\text{剰余金}+\text{評価差額等}+\text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	57.2	55.3	74.9	
財務比率	固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金}+\text{剰余金}+\text{評価差額等}+\text{繰延収益}} \times 100$	158.4	166.8	85.8	固定資産が自己資本によってまかなわれるべきであるとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましい。
	固定資産対 長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金}+\text{剰余金}+\text{評価差額等}+\text{固定負債}+\text{繰延収益}} \times 100$	94.4	96.0	65.4	固定資産の調達に自己資本と固定負債の範囲内で行われるべき企業財政上の原則から100%以下が望ましい。
	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	236.4	199.2	2128.8	短期債務に対しこれに必ず流動資産が十分あるかどうかを示し、理想比率は200%以上といわれる。
	当座比率	$\frac{\text{現金預金}+(\text{未収金}-\text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	232.6	192.3	2124.3	流動資産のうち、現金預金及び容易に現金化しうる未収金等の当座資産と流動負債とを対比させたもので100%以上が理想とされている。
	現金比率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	228.3	190.4	2096.5	流動負債に対する現金預金の割合を示す比率で、20%以上が理想値とされている。
回転率	自己資本 回転率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{(\text{期首自己資本}+\text{期末自己資本}) \div 2} \text{ (回)}$	0.08	0.08	0.14	自己資本の活動能力を示すもので、比率が高いほど資本の回収が早く営業活動が活発であり収益性も大きい。
	固定資産 回転率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{(\text{期首固定資産}+\text{期末固定資産}) \div 2} \text{ (回)}$	0.05	0.04	0.17	この比率が低いことは固定資産への投資の過大を示し、高いほど設備の効率的な使用を示す。
	流動資産 回転率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{(\text{期首流動資産}+\text{期末流動資産}) \div 2} \text{ (回)}$	0.52	0.59	0.32	短期資産の活動状況を示し、比率が高いほど収益の回収が早く、健全性を示す。
	未収金 回転率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{(\text{期首未収金}+\text{期末未収金}) \div 2} \text{ (回)}$	23.13	20.99	9.29	未収金の回収速度を示すもので、高いほど回転が速く、債権が未回収のまま残存する期間が短いことを示す。
	減価償却率	$\frac{\text{当年度減価償却額}}{\text{有形固定資産}+\text{無形固定資産}-\text{土地}-\text{建設仮勘定}+\text{当年度減価償却額}} \times 100$	4.03	4.13	5.06	固定資産に投下された資本の回収状況をみるためのものである。
収益率	総収支比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	119.5	109.8	123.6	収益と費用の総体的な関連を示すものである。
	経常収支比率	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	119.5	110.6	123.8	経常的な収益と費用の関連を示すものである。
	営業収支比率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{\text{営業費用}-\text{受託工事費用}} \times 100$	69.2	63.8	124.1	業務活動の能率を示すもので、これによって経営活動の成否が判断される。
その他	利子負担率	$\frac{\text{支払利息}+\text{企業債取扱諸費}}{\text{建設改良の財源に充てるための企業債}+\text{長期借入金}+\text{その他の企業債}+\text{長期借入金}+\text{一時借入金}+\text{リース債務}} \times 100$	1.9	1.9	1.1	損益計算書が示す借入資本利子を、貸借対照表に示された負債と比較することにより利率を計算したものの。
	不良債務比率	$\frac{\text{流動負債}-\text{建設改良の財源に充てた企業債}+\text{長期借入金}+\text{PFI法に基づく事業に係る建設事業費等のリース債務}}{(\text{流動資産}-\text{翌年度繰越財源})-\text{営業収益}-\text{受託工事収益}} \times 100$	△ 204.5	△ 175.9	△ 330.2	この比率が高いということは、それだけ企業の経営が悪化していることを示す。

※自己資本＝資本金+剰余金+評価差額等+繰延収益

6 貯蔵品(棚卸資)の状況について

平成30年度 あさぎり町水道事業特別会計に係る棚卸表

(第11表)

(平成31年3月31日現在)

品名	購入年度	口径サイズ	記号・番号 (名称等)	当年度末棚卸資産			前年度末棚卸資産			増減額 (①-②)
				数量	単価(円)	金額(円)①	数量	単価(円)	金額(円)②	
量水器	H30	13	37J13233~37J13238	0	2,000	0	6	2,000	12,000	△ 12,000
	H29	13	37K13385~37K13400	0	2,000	0	16	2,000	32,000	△ 32,000
	H30	13	38J13435~38J13450	16	1,550	24,800	0	0	0	24,800
	H30	13	38K13611・38K13613~ 38K13630	19	1,550	29,450	0	0	0	29,450
	H27	20	35J20007~35J20012	0	2,580	0	6	2,580	15,480	△ 15,480
	H28	20	36k20066~36k20075	10	2,894	28,940	22	2,894	63,668	△ 34,728
	H29	20	37J20001~37J20007	0	2,800	0	7	2,800	19,600	△ 19,600
	H30	20	38J20086~38J20090	5	2,770	13,850	0	0	0	13,850
	H27	25	35k25006	0	3,456	0	1	3,456	3,456	△ 3,456
	H28	25	36k25001~36k25002	0	3,456	0	2	3,456	6,912	△ 6,912
	H29	25	37K25001~37K25003	3	3,500	10,500	3	3,500	10,500	0
	H30	25	38J25008~38J25009	2	3,200	6,400	0	0	0	6,400
	H23	30	31J30007~31J30010	4	8,900	35,600	4	8,900	35,600	0
	H23	30	31K30007~31K30010	4	9,345	37,380	4	9,345	37,380	0
	H29	30	37K30001	0	9,000	0	1	9,000	9,000	△ 9,000
	H30	30	38J30001~38J30002	2	9,000	18,000	0	0	0	18,000
	H30	30	38K30003~38K30005	3	9,000	27,000	0	0	0	27,000
	H29	40	37J40002	0	10,000	0	1	10,000	10,000	△ 10,000
	H29	40	37K40008~37K40009	0	10,000	0	2	10,000	20,000	△ 20,000
	H30	40	38J40006~38J40007	2	10,000	20,000	0	0	0	20,000
	H30	40	38K40002、38K40005	2	10,000	20,000	0	0	0	20,000
	H23	50	32J50005	1	25,000	25,000	1	25,000	25,000	0
	H29	50	37K75001	1	18,000	18,000	1	18,000	18,000	0
	H21	75	29J75001	1	49,700	49,700	1	49,700	49,700	0
	H29	75	37K75001	0	54,000	0	1	54,000	54,000	△ 54,000
	H30	100	38K10001	1	65,000	65,000	0	0	0	65,000
計						429,620			422,296	7,324
止水栓	H29	13×13	止水栓	0	3,300	0	40	3,300	132,000	△ 132,000
	H30	13×13	止水栓	29	3,440	99,760	0	0	0	99,760
	H28	20×13	止水栓	0	6,040	0	13	6,040	78,520	△ 78,520
	H30	20×13	止水栓	30	8,800	264,000	0	0	0	264,000
	H25	20×20	止水栓	14	5,166	72,324	19	5,166	98,154	△ 25,830
	H22	40×40	止水栓	3	29,190	87,570	3	29,190	87,570	0
	H22	50×50	止水栓	1	55,944	55,944	1	55,944	55,944	0
量水器BOX	H29	13	量水器BOX	0	2,480	0	2	2,480	4,960	△ 4,960
	H30	13	量水器BOX	1	2,570	2,570	0	0	0	2,570
		20	量水器BOX	78	8,000	624,000	81	8,000	648,000	△ 24,000
	H28	40	量水器BOX	1	30,240	30,240	1	30,240	30,240	0
計						1,236,408			1,135,388	101,020
メカバンド	H20	50×45°	メカバンド	2	9,200	18,400	2	9,200	18,400	0
		75×45°		2	12,830	25,660	2	12,830	25,660	0
		50×90°		1	10,380	10,380	1	10,380	10,380	0
		75×90°		2	14,020	28,040	2	14,020	28,040	0
サドル分水栓	H15		サドル分水栓	4	7,420	29,680	4	7,420	29,680	0
ポリエチレンパイプ		50		25	747	18,675	25	747	18,675	0
識別マーカー	H15		マーカー	22	700	15,400	22	700	15,400	0
管帽		75	SQVK	1	7,500	7,500	1	7,500	7,500	0
		125	SQVK	1	14,550	14,550	1	14,550	14,550	0
		200	SQVK	1	26,470	26,470	1	26,470	26,470	0
クランプ	H. 20	200×400L		1	60,970	60,970	1	60,970	60,970	0
伸縮補足管		75	伸縮補足管	2	62,640	125,280	2	62,640	125,280	0
プロテクター	H12	50 mm	プロテクター	2	10,470	20,940	2	10,470	20,940	0
		75 mm	プロテクター	1	15,317	15,317	1	15,317	15,317	0
	H27	40	プロテクター	1	15,881	15,881	1	15,881	15,881	0
	H27	50	プロテクター	1	10,470	10,470	1	10,470	10,470	0
	H25	100	プロテクター	1	239,700	239,700	1	239,700	239,700	0
	H25	150	プロテクター	1	283,500	283,500	1	283,500	283,500	0
		200	プロテクター	1	327,600	327,600	1	327,600	327,600	0
計						1,294,413			1,294,413	0

品名	購入 年度	口径 サイズ	記号・番号 (名称等)	当年度末棚卸資産			前年度末棚卸資産			増減額 (①-②)
				数量	単価(円)	金額(円)①	数量	単価(円)	金額(円)②	
VSジョイント		50	VP管と石綿管接続	2		0	2		0	0
VSジョイント		50×40		1	18,370	18,370	1	18,370	18,370	0
VSジョイント		100		1	27,970	27,970	1	27,970	27,970	0
PCジョイント		150		2	72,050	144,100	2	72,050	144,100	0
MPジョイント		100		1	19,600	19,600	1	19,600	19,600	0
MPジョイント		100×75		1	21,400	21,400	1	21,400	21,400	0
スッポンMVXカ型キャップⅡ	H29	150		1	19,800	19,800	1	19,800	19,800	0
短管		75		3	8,860	26,580	3	8,860	26,580	0
ドレッサージョイント		100		1	15,730	15,730	1	15,730	15,730	0
ドレッサージョイント		125		1	23,580	23,580	1	23,580	23,580	0
ドレッサージョイント		150		1	26,320	26,320	1	26,320	26,320	0
メカチーズ		100×50		1	44,590	44,590	1	44,590	44,590	0
メカバンド		75×45		1	12,830	12,830	1	12,830	12,830	0
MCユニオン		200		4	25,880	103,520	4	25,880	103,520	0
ポリエチレン継手	H27	100×75		1	1,799	1,799	1	1,799	1,799	0
管帽		50	SQVK	1	7,070	7,070	1	7,070	7,070	0
管帽		75	SQVK	1	8,060	8,060	1	8,060	8,060	0
管帽 塩ビ鋼管用		200		1	28,100	28,100	1	28,100	28,100	0
仕切弁		100		1	131,900	131,900	1	131,900	131,900	0
アクアファイン			浄水器	1	88,992	88,992	1	88,992	88,992	0
岡原第一浄水場取水ポンプ	H26	65		1	1,000,000	1,000,000	1	1,000,000	1,000,000	0
秋時浄水場用水中ポンプ	H27	50		1	583,200	583,200	1	583,200	583,200	0
今村浄水場用水中ポンプ	H27	32		1	442,800	442,800	1	442,800	442,800	0
深田中央浄水場用水中ポンプ	H27	50		1	604,800	604,800	1	604,800	604,800	0
皆越浄水場用取水ポンプ	H30	25		1	600,000	600,000	1	0	0	600,000
圧着機			合併持ち寄り	2		0	2		0	台帳に入れない
ハンマードリル			合併持ち寄り	1		0	1		0	台帳に入れない
			計			4,001,111			3,401,111	600,000
合	計					6,961,552			6,253,208	708,344